

医療法人 光陽会

関東病院

Kanto Hospital



病院案内



HMC

医療介護ひかりグループ

患者様ひとりひとりのために 目に見えない大切なココロ^{ココロ}を持続けます

理 念

病むひとの喜びを喜びとし、
苦しみを慮れる、
愛ある温かな医療を行います。

目 標

地域の方々に安心と信頼を提供し続けられるよう、社会のニーズに適切な対応をしつつ、健全なる経営を維持してゆきます。

基本方針

- 1) 常に患者のケアと幸福を第一に考えること
- 2) 常に医療者としてのプライドを持ち、誠実に業務を行うこと
- 3) 常に技術・知識のみならず人格を向上させるよう努力すること
- 4) 日々サービスの理想を追求し続け、明日に生かすこと
- 5) スタッフ全員がお互いを尊重し、笑顔で協力し合うこと

ごあいさつ

病院長 梅川 淳一
Umekawa Junichi



近年の厚生労働省の方針により、これからの日本の医療事情は大きく変わろうとしています。国が抱える医療費の問題が深刻であることも理由のひとつですが、人の想いに沿う医療、在宅や地域で支え合う医療へと向かおうとしているものと感じます。これはある意味、昔の日本の医療の良いところに学び、戻ろうとしているように思えます。

本人の意思を尊重し、不本意な過度な医療を控え、病気だけを治療するのではなく、病気で苦しむ人を診る医療へ回帰していくこの時代に、当院も地域に根差した信頼される医療機関として、人の尊厳を大切に医療を提供し、できるだけ在宅へ戻れるよう力を注ぐと同時に、戻った後の安心のための訪問診療や看取りなど、さらなる発展をしていく所存です。

当院の強みであるスタッフの結束力と優しさを生かし、それぞれが持ち味やアイデアを出し合って進んでいけるよう、そして患者様やご家族が安心できる環境づくりに力を尽くしたいと思っております。



看護部

看護部は「癒しの看護を創意工夫し、信頼に応える看護を提供します」を理念に、回復期治療から慢性期、さらに、終末期の緩和ケア、そして在宅療養への移行まで地域の方々に安心していただける看護を目指しています。そして入院されている方や地域の方が、その人らしく生活できるよう

に関連職種や関係機関と連携を図り、患者さんを主体としたケアを行っています。

私たちは患者さんやそのご家族の思いに寄り添い信頼していただける医療機関となるように日々研鑽し努力していきます。



病室



スタッフステーション



看護部長 中谷 正美
Nakaya Masami

リハビリテーション

当院のリハビリテーション科では、療養の患者さま、在宅復帰を目指す患者さま、それぞれの人生に合った生活能力を獲得し、豊かな人生を送れるようにリハビリテーションを提供しております。しかし、いつも辛い練習や訓練ばかり行っていては息がつまってしまう。

そこで、私たちは患者さまの活動と参加に着目し、それぞれの生きがいや楽しみも一緒に考えて支援をしていこうと思っています。

リハビリテーションスタッフも笑顔になれるようにコミュニケーションを基調にしてお互い仲良く色々なイベントを企画しています。



リハビリテーション室

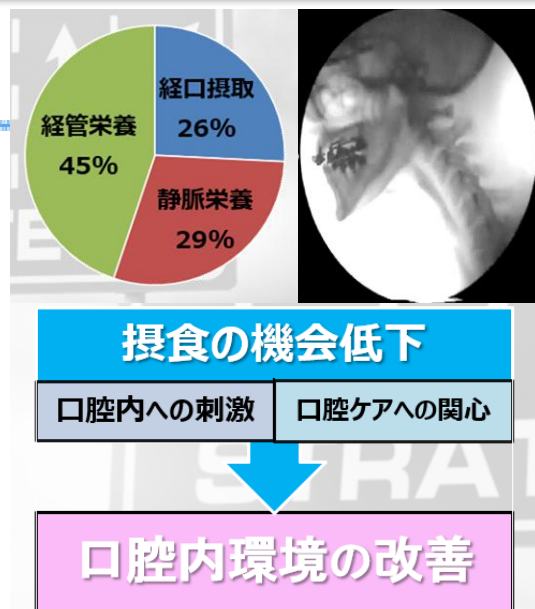


リハビリテーションスタッフ

摂食嚥下リハビリテーションの取り組み

長期療養の高齢患者さんの栄養管理において経管栄養や静脈栄養が選択されていることが多くなっています。摂食嚥下スクリーニング検査に加え嚥下内視鏡検査（VE）や嚥下造影検査（VF）の画像評価を併せて行います。その結果に基づく安全な経口摂取の可能性を検討・提案しながら、お一人おひとりの嚥下機能に応じた適切なケア、リハビリテーションを支援してまいります。

※ 評価・介入は日本摂食嚥下リハビリテーション学会マニュアルに準じて行っております。





スタッフ連携によるチーム医療



医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリなど
多職種が連携して最適な栄養管理を行います。

栄養サポートチーム（NST）

在宅療養支援

在宅診療を行っております。
できる限り住み慣れた家庭や地域で
生活し、身近な人に囲まれて在宅で
の療養ができるように支援致します。

- ・訪問診療
- ・訪問リハビリテーション

※ 在宅関連事業所もございます。

- ・ハートケア磯子/つくし
定期巡回随時対応型サービス、居宅介護支援
訪問介護サービス、訪問入浴サービス
- ・やすらぎ訪問看護ステーション
訪問看護

お気軽にご相談ください
専用電話080(9366)0111





施設概要

所在地 横浜市磯子区森一丁目16番26号
 建物構造 鉄筋コンクリート8階 2013年10月
 駐車場 48台（IHI製タワー式立体駐車場）

病院概要

病床数 199床
 地域包括ケア病棟 41床
 障害者施設等 38床
 療養病棟 120床
 診療科 内科・消化器内科・糖尿病内科・脳神経内科
 腎臓内科・人工透析・リハビリテーション科
 医療設備 16列CT・X線TV撮影装置・超音波診断装置
 上部・下部消化器内視鏡検査装置・肺機能検査

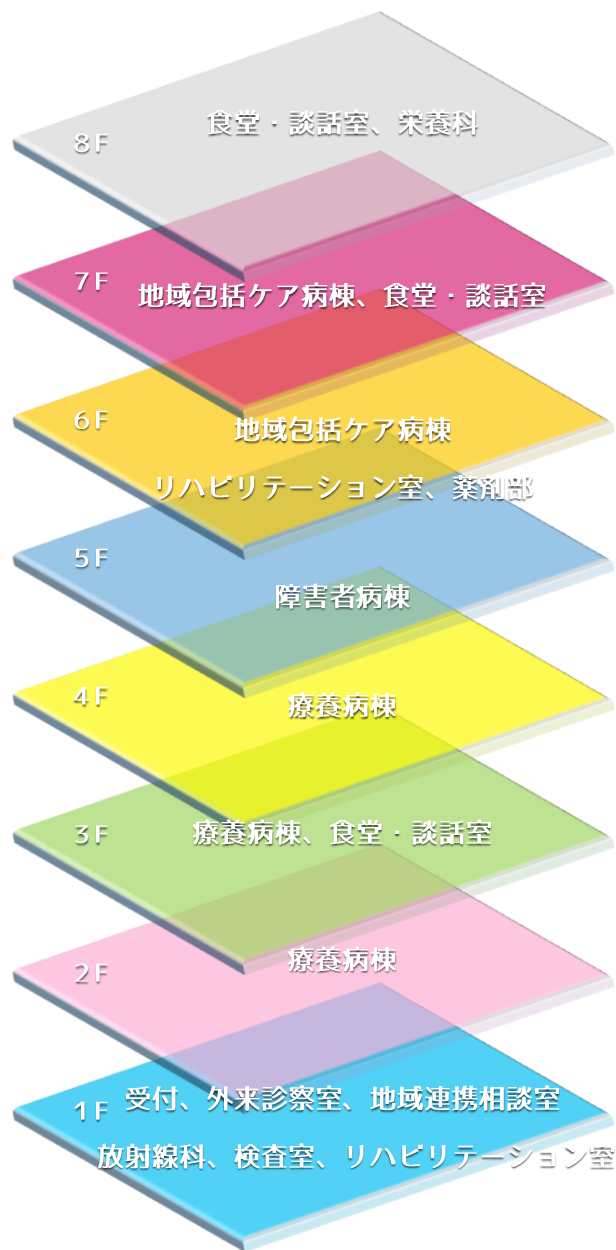
診察時間

	午前	午後
受付	8:50～11:30	13:00～16:30
診察	9:00～12:00	13:00～17:00
休診	日曜・祝祭日・土曜午後	

入院相談

まずは、お気軽にお問い合わせください。
 月～土 9:00～17:00
 お休み 日曜・祝祭日
 電話 045(754)0120
 FAX 045(754)0171

フロア案内図



地域連携相談室

地域連携相談室は、入退院の相談窓口、退院後の社会復帰、在宅医療への橋渡し役として患者様、ご家族様の不安なこと、心配なことを一緒に考え、解決の糸口を見つけられる様支援していく部署です。

患者総合サポート体制として多職種連携を充実し、在宅復帰も積極的に行っています。



アクセス



- 電車
 - JR根岸線 磯子駅 徒歩8分
 - 京浜急行本線 屏風浦駅 徒歩6分
- バス
 - 横浜市営バス・京急バス 磯子車庫前
 - (国道16号線沿い) 徒歩2分
- 最寄り駅よりシャトルバスもごさいます。
(お問い合わせください)

HMC
医療介護ひかりグループ

関連施設



磯子中央病院



横浜磯子介護老人保健施設



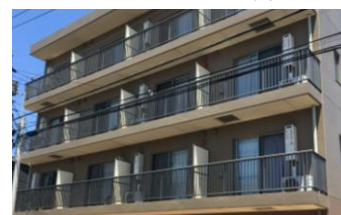
グループホーム磯子



横浜いずみ台病院



横浜いずみ介護老人保健施設



あっとほーむ広地



鎌倉ヒロ病院



あっとほーむ岡津



あっとほーむ希



グループホームやすらぎ



あっとほーむ鎌倉山



あっとほーむ光

医療法人 光陽会

関東病院

横浜市磯子区森一丁目16番26号

電話 045 (754) 0111 (代表)

<http://kantohospital.cleans.jp>